

比叡山高等学校
同窓会誌

道心

DO-SHIN

照于一隅
能行能言
忘己利他

(伝教大師 天白法華宗年分学生会より)

比叡山^{延暦寺}高等學校

ごあいさつ

比叡山高等学校同窓会
会長 目片 信



比叡山高校同窓会の皆様方には、ますますご清祥のことと心からお喜び申し上げます。

平素は、我が母校発展のため格別のご協力とご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、今日の社会は、これまでに経験したことのない少子・高齢化や国際化が進む一方、情報化の波は、日進月歩の勢いで進展しており、子ども達を取り巻く環境の変化は著しいものがあります。

このような中で、我が母校の先生方におかれましては、地域や保護者からの学校教育への期待に耳を傾けられ、生徒への教育の充実や地域に開かれた特色のある学校づくりのために懸命に取り組まれておられますことに、同窓生一同深く敬意を表する次第であります。

我が母校の現状について拝察いたしますと、学業面では、「学ぶ」意欲を前面に出され、着々と進学への道を切り開かれ、また、クラブ活動面におきまして、それぞれの大会で栄光の記録を刻まれるなど、「心」を忘れがちな現代社会に対して、豊かな社会性と謙虚な奉仕の精神に燃える人材育成を進められておられますことに、誠に感銘を受けており、今後もお一層ご期待申し上げますところでございます。

さて、私は、昨年1月に大津市長に就任させていただき、改めまして大津の有します可能性に感服いたしました。

うるおいのある「自然環境」と比叡山延暦寺を始めとする「誇れる歴史的文化遺産」、高い利便性や個性ある地域の共存、新たな知恵と感性など、どの一つにも先人への深い感謝と「今」をお預かりいたします私の責任を感じずにはいられません。

私が市政担当するにあたりましての信条は、古都大津に育まれた優れた伝統を生かし、健やかでうるおいのある「大津」を創造することにあります。

この実現のため私は、未来を拓くまちづくりの基礎として「大津維新」と名付けました「大津市まちづくり行動計画」を策定致しました。

この計画には、限りない可能性をもつ大津の自然の力、まちの力、ひとの力を呼び覚ますことにより、個性豊かで魅力あふれる誰もが元気にいきいきと暮らせる「まち」をつくろうとするものである。

近年、経済の低迷が続いている厳しい状況であります。比叡山高校で学んだ伝教大師最澄さまの遺訓であります「一隅を照らす」「己を忘れて他を利す」そして「能く行い能く言う」の精神を肝に銘じて鋭意努力して参りたいと存じます。

最後になりましたが、我が母校、比叡山高校同窓会の今後のますますのご発展と会員の皆様方のご活躍、ご健勝をお祈り申し上げまして、ごあいさつの言葉といたします。

「未知の世界」を見つめる

1971年3月卒業
東京大学教授（大学院新領域創成科学研究科）

辻 誠一郎



あれからちょうど35年が経ちました。高校3年の9月、授業中だったと思います。突然の腹痛におそれ、緊急の入院となりました。十二指腸潰瘍から穿孔性腹膜炎を引き起し、開腹手術となりました。術後も腹部の化膿が進行し、再手術となりました。九死に一生を得たと周囲から聞かされました。再び教室にもどってきたときは、秋も深くなっていました。この50年余りの生かされた中で、高校3年のこの出来事は、たぶんもっとも大きな転機となったように思います。進学志望だった私は、3年の途中で急きょ文系志望から理系志望へ180度方向転換をしていました。その上での出来事だったので、大学受験も危ぶまれていました。半ば趣味のようだった地球科学の方面に浪人もせず進学できたのは、両親の深い理解と、担任の福山先生（故人）や、クラブ担当の原地・太田両先生の厳しくて温かい励ましがあったからです。

高校を卒業して35年、日本大学文理学部応用地学科の学生として4年、助手として5年、大阪市立大学理学部生物学科の助手・講師として15年、国立歴史民俗博物館歴史研究部の助教授・教授として9年、そして今いる東京大学での2年を合計するとちょうどその年数になるわけです。思い出にふけることもなく、振り返ることもないのですが、こんなふうに見てみると、日本大学と大阪市立大学では理系、そのあとは文系に入るのだなあと、改めて感心しているところです。高校卒業までの18年は滋賀で、あとは9年を東京、15年を大阪、11年を千葉県佐倉と東京で過ごしたので、関西と関東を2往復したことになります。とても驚いています。

私の仕事は研究と教育ですが、その方法や内容が理系とも文系とも分けがたいところがあります。そもそも、高校3年の途中まで文系志望だったのは、西田幾太郎の「禅の思想」に憧れていたからです。朝礼での「般若心経」にも大きく影響されていました。急に理系に変えたのは、その頃、地球の理解の仕方が大きく変わろうとしていたからです。なぜか禅の思想と地球の理解が同じ方向を向いているように思えて仕方がありませんでした。どちらをやっても、いつかは同じところに行くのではないだろうか。そういう考えは、今でもまったくといっていいほど変わっていないのが不思議なくらいです。掘り下げていけば、私の課題は、人と自然、あるいは人と環境がどのようにかかわってきたのか、そのかかわり方の歴史を現在・未来に生かしていくことです。歴史を明らかにする方法は、地球科学や生物学といった自然科学の方法もありますが、考古学や歴史学、民俗学といった人文社会科学の方法もあります。たとえばスギ（杉）という素材にしても、生物としてのスギというとらえ方があり、また、神の依り代としての杉というとらえ方もあります。なぜ高校の下に紗那王杉があるのでしょうか。知ろうとするスギと愛したい杉は、実は同じものです。互いの深いかかわりを理解し維持していくには、どちらの方法も必要だと私は考えているのです。

どうして理系は理系、文系は文系になってしまったのか。どうして自然科学と人文社会科学は住み分けているのか。私は今、新領域創成科学研究科というところに所属しています。これまでの学部という単位がありません。科学技術の開発だとかいう特別に高度なことを目指しているわけではありません。ただ、文か理かにこだわるあまり放置されてきた手つかずの「未知の世界」を見つめる仕事をしています。教科書に書いてあることの間隙に、広大な「未知の世界」が見え隠れしています。

高校3年の出来事は大きな転機でしたが、高校時代は文も理も越境する基本的な考え方を育んでくれたように思います。それがこの高校の特徴だったのかと今頃になって感激しているところです。

日本高校野球連盟から 軟式野球の役員永年功労賞を受賞!!

太田 稔 (おおた みのる)
1941年3月14日生まれ
64歳

太田 稔氏 プロフィール



- ◆1963年4月1日～2005年7月1日現在 (42年3ヵ月)
延暦寺学園比叡山高等学校・中学校教諭として延暦寺学園比叡山高等学校に勤務。
- ◆1964年4月1日～2005年7月1日現在 (41年3ヵ月)
比叡山高等学校軟式野球部顧問。
責任教諭として1965年～1991年、2005年7月1日現在 (26年3ヵ月)
- ◆滋賀県高等学校野球連盟大会役員
 - ◎軟式担当副理事長 1969年、1970年、1974年～2004年 (32年間)
 - ◎1981年 第36回国民体育大会高等学校野球競技 (軟式)
開催地：彦根球場 総務委員長
 - ◎1992年～1993年 滋賀県高等学校野球連盟史 (球跡)
連盟史編集委員 (軟式記録担当)

第50回全国高校軟式野球選手権滋賀大会 (県高野連主催、朝日新聞社、毎日新聞社後援) が7月23日、高島市今津町日置前の今津スタジアムで開幕し開会式では、県高野連の軟式担当副理事長を32年間務めた比叡山高校教諭の太田稔さん (64) に、日本高校野球連盟から軟式野球の役員永年功労賞が贈られた。全国高校軟式野球選手権大会が50回目を迎えるにあたって表彰された。太田さんは「軟式野球がよい思い出をつくってくれました」と話した。(7月24日 朝日新聞 滋賀版より抜粋)

栄光の記録 (平成17年6月現在)

バドミントン部 (男子)
 全国高校選抜出場6回
 全国高校総体出場6回
 国民体育大会出場9回 計21回団体優勝
 全日本総合選手権出場
 全日本ジュニア選手権優勝
 全英オープン出場
 ヨーロッパジュニア大会優勝
 アジアジュニア選手権出場
 世界ジュニア選手権出場
 日・中・韓対抗バドミントン競技会出場
 ミロジュニアインドネシアオープン出場
 ジャパンオープン出場

【女子】
 全国高校総体出場12回
 (団体準優勝・3位、単優勝、複3位)
 全国選抜大会出場9回 (複3位)
 国民体育大会出場6回
 全日本総合選手権出場
 全日本ジュニア選手権複3位
 アジアジュニア大会 (団体3位)
 日・中・韓対抗バドミントン競技会出場

硬式野球部 甲子園、春5回、夏7回出場 (ベスト8、2回)

軟式野球部
 近畿大会出場14回
 夏季県大会優勝16回
 全国大会6回出場 (ベスト4、2回)
 国民体育大会出場3回

水泳部
 近畿大会創部以来26年連続出場
 県大会男女総合優勝19回
 全国高校総体15回出場

サッカー部
 県大会優勝2回、準優勝5回
 近畿大会 (2位、3位 各1回)
 西日本煌々サッカー四国放送杯優勝
 福井県サッカー杯 (優勝11回、準優勝2回)

剣道部
 近畿大会 (3位、2回)
 全国高校総体出場 (団体・個人)
 国民体育大会出場

バスケットボール部
 県大会優勝3回
 【男子】 近畿大会出場8回
 全国高校総体出場

陸上競技部
 【男子】 全国高校総体出場15回 (数種目入賞)
 国民体育大会出場16回 (数種目入賞)
 全国高校駅伝出場7回
 世界ジュニア陸上競技選手権大会入賞 (決勝7位)

【女子】
 近畿高校駅伝 (5位)
 全国高校駅伝出場3回

柔道部
 【男子】 全日本新人体重別選手権個人優勝
 全国高校総体出場20回
 (個人優勝、準優勝2回、3位4回)
 全国高校選抜大会出場5回
 近畿旗全国大会3位
 フランスジュニア国際大会3位

【女子】
 近畿大会 (個人優勝9回、2位5回、団体3回)
 全国高校総体 (ベスト8、3回)
 国民体育大会5位
 全国高校選抜大会個人準優勝・3位

ラグビー部
 近畿大会出場1回
 県大会3位1回

吹奏楽部
 (コンクール) 県大会金賞19回
 関西大会13回出場 (金賞4回、優秀賞1回)

(アンサンブル) 県大会金賞41回
 関西大会13回出場 (金賞9回、優秀賞5回)
 全国大会出場2回 (金賞1回、銀賞1回)

放送部
 近畿高文祭出場4回
 NHK杯全国大会7年連続出場
 全国高文祭出場7回

囲碁・将棋同好会
 全国高文祭2年連続出場
 全国高校囲碁選手権3年連続出場
 県大会個人戦3位入賞
 近畿高文祭団体戦出場



頑張っています! No.11 OB & OG 登場



卒業して早や30年が経ちます。

ウイングトラベル株式会社

代表取締役 三上 金司(昭和51年度卒業)

一年・一年が本当に早く過ぎ、気がつくと今年48歳になります。

しかし、高校の友人や恩師とお会いすると、30年前の事が昨日のことに思い出します。

在学中、勉強もしないで、毎日クラブ活動をするために学校に通っていたようなものでした。

軟式テニス部に所属していた私は朝の早朝練習、昼のコート整備、午後の練習。

そこまでも、実力はまだまだでしたが、毎日がクラブ漬けでした。

ある日のこと、例の如く「早や弁」をしていました、教室の廊下側の後ろの扉に陣取っていた私は鍵をかけたつもりで、早々とお弁当を食べていたのですが、扉の小窓より、担任の橋本先生が、私を発見し、鍵もかかっている扉を音もたてずにそっと開け頭上より、「ドシン」と出席簿・辞書・教科書の固まりが落ちてきました。また、期末試験の際は、あまりにもできない我々生徒を見て、たまりかねた橋本先生は黒板に答えを書いて消すといった光景もありました。

そんなことも今となれば、一つの思い出です。

卒業後、兼ねてからの希望であった旅行業に進むべき、専門学校に進学しました。2年間ではありましたが、滋賀県から始めて離れての経験は何物にもかえられない日々でした。

そして社会人となり、サービス業である旅行会社に就職し、サラリーマンとしてのスタートをしました。

接客業の難しさを身にしみて感じました。人それぞれの価値観の違いが満足感の違いがありました。同じ旅館に同じ金額で宿泊してもらっても、満足感の違いからクレームとなりました。また、役職をもっておられる方・地球は自分中心で回っていると勘違いされている方々とのお付き合いは自分自身の勉強になりました。義務教育や高校、専門学校では学べない事を17年間の会社勤めで学びました。

そして何より人と人の付き合い繋がりは作り上げていかないと身につかない事を知りました。後輩が何人か出来た頃、突然、会社倒産という転機が訪れました。自分自身は何が出来るわけでもなし、途方に暮れ、残務処理をしていました。私は自立など考えもしてなかったのですが、あるお世話になった方から、会社設立の話を受け、支援を得て自分の城・会社を設立いたしました。今から9年前のことです。

会社経営なんて今日までした事もない自分がどこまでやれるかが不安で仕方ない日々が続きました。先にも書きましたが、人と人の付き合いは身を助けてくれました。また新たな組織に加わることで人とのお付き合いを広げて行く事は商売にとって不可欠なことでした。それは青年会議所や商工会議所青年部、消防団の活動を通じて少しではありますが、輪が広がり三上金司という名前を知っていただけるようになって来ました。そして少しずつではありますが売り上げが伸びてきました。周りの皆様に感謝を忘れてはならないと思っております。

「成功」とはまだまだ言える状態ではありませんが、振り返って高校の時の夢「旅行業」を今も係わることが出来ているのも周りの方々に助けていただいているのは感謝しております。そして何より母校比叡山高校での教え

「一隅を照らす」・「己を忘れて他を利する」・「よく行いよく言う」

の校訓は私自身の人生においてもっとも自分に言い聞かせてきたように思います。

現在は地元雄琴の地におきまして「ウイングトラベル株式会社」の事務所を設け、日夜「夢」の旅行業に勤しんでおります。

比叡山高等学校教職員一覧

校長 西村 勝晴 副校長 上野 良明 教頭 榎 大、太田 吉宏

第1学年 主任 伊東教諭

曾我石教諭(Ⅰ類) 富谷教諭(Ⅰ類) 中川教諭(Ⅰ類) 橋本教諭(Ⅰ類) 吉居教諭(Ⅰ類)
大西素教諭(Ⅱ類) 川上教諭(Ⅱ類) 木田教諭(Ⅱ類) 服部教諭(Ⅱ類) 濱田教諭(Ⅱ類)
松里教諭(Ⅱ類) 山口宏教諭(Ⅱ類) 平松佳教諭(Ⅲ類)

第2学年 主任 北村重教諭

浅見教諭(Ⅰ類) 鎌倉教諭(Ⅰ類) 藤田教諭(Ⅰ類) 増川教諭(Ⅰ類) 押田教諭(Ⅱ類)
辻本教諭(Ⅱ類) 土橋教諭(Ⅱ類) 西村教諭(Ⅱ類) 平松澄教諭(Ⅱ類) 光林教諭(Ⅱ類)
宮鳥教諭(Ⅱ類) 矢澤教諭(Ⅱ類) 日下教諭(Ⅲ類)

第3学年 主任 奥村嘉教諭

稲田教諭(Ⅰ) 宇野教諭(Ⅱ) 大西隆教諭(Ⅲ) 小田教諭(Ⅳ) 北川教諭(Ⅴ) 北村由教諭(Ⅵ) 須佐美教諭(Ⅶ)
中井教諭(Ⅷ) 水田教諭(Ⅷ) 山本教諭(Ⅷ)

I類 主任 渡辺雅教諭

塚本教諭

Ⅱ類 主任 飯田教諭

中村教諭

Ⅲ類 主任 小林教諭

野田教諭

教務 主任 木村教諭

江頭教諭 太田稔教諭 梶川教諭 川端講師 小西教諭(人権教育推進主任) 澤井教諭
潮崎教諭 杉村教諭 高尾教諭 松浦教諭 渡辺清教諭 赤井司書教諭 乾講師
寺村優子講師

生活指導 主任 奥村昌教諭(生活指導主事)

伊藤教諭 川幡教諭 川村教諭(保健主事) 久保田教諭 竹川教諭 鼓講師 西田講師
藤上教諭 山口晃教諭 白井養護教諭 里中養護講師 間宮講師 田井中講師

進路指導 主任 加藤教諭(進路指導主事)

大崎教諭 門間教諭 鎌田教諭 田川教諭 中野教諭 松本講師 中川講師 種村講師

入試 主任 池田教諭

川那辺教諭 児玉教諭 田中恵講師 早崎教諭 堀池教諭

事務職 西村 稔、塚本博一、小倉孝子、奥平真子、広谷初太郎

業務員 徳田 登、中村眞佐代、秋岡良美

山家寮 長山弘範

同窓会員の皆様。 ご注意ください。

最近、本校の事務局をかたり、携帯電話番号や、住所などの個人情報をたずねる電話がかかっているようです。

本校では、そのような調査は一切しておりませんので、ご注意ください。

●同窓会の個人情報保護対策について

同窓会でお預かりする個人情報は、個人情報の保護に関する日本の法令その他の規範を厳守して以下の目的の範囲でのみ利用いたします。

■利用の目的について

- ①同窓会誌(道心)の発送
- ②同窓会活動等のご案内
- ③その他、同窓会の活性化を図るため、必要と思われる作業等合法的な目的のために活用する

■ご提供いただいた個人情報については、同窓会が責任を持って正確に処理し、管理いたします。

■個人情報は、原則として本人に限り、開示・訂正・利用停止を求めることができます。

平成16年度進路実績

難関国公立大学に現役合格!

《過去3年間の進路実績》

学校名	15年度	16年度	17年度
北海道大		1	2
室蘭工大			1
福井大	2	1	2
福井県立大			1
信州大	1	2	1
静岡大	2		1
名古屋大			2
滋賀大	5	6	3
滋賀医大			1
滋賀県立大	9	15	7
京都大	1	1	2
京都教育大		1	1
京都工芸繊維大	3	3	2
京都府立大	1	1	3
大阪大	1	2	2
神戸大	2		2
神戸市立外大	1		1
広島大			2
鹿児島大			1
その他	23	26	
国公立 合計	51	59	37

OK

学校名	15年度	16年度	17年度
同志社大	8	18	15
立命館大	52	48	48
関西学院大	11	9	5
関西大	20	26	18
関関同立大計	91	101	86
早稲田大	3	9	2
慶応義塾大	1	2	1
東京理科大	3		2
青山学院大			1
明治大	4	7	91
京都産業大	28	30	42
龍谷大	48	56	46
近畿大	18	28	15
甲南大	3	1	14
京都薬科大	3	1	1
大阪薬科大	2	4	2
神戸薬科大	2	4	2
関西外国語大	10	5	9
京都外国語大	4	2	3
同志社女子大	10	4	2
その他	260	291	245
私立 合計	399	444	478

490 545 464

学校名	15年度	16年度	17年度
京都女子大短大部	2	2	3
龍谷大短大部	5	1	7
聖母女学院短大	3	2	7
関西外国語大短大部	8	4	8
武庫川女子大短大部	1	2	1
その他	27	21	27
短期大学 合計	46	32	53

全国102大学 329名		全国32短大 124名	
早稲田大	3	龍谷大	6
慶応義塾大	1	明治大	2
関西大	8	南山大	1
関西学院大	6	関西外国語大	2
同志社大	3	京都女子大	1
立命館大	5	神戸薬科大	1
京都産業大	1	同志社女子大	1
近畿大	2	神戸女学院大	2
甲南大	1	ほか	

《過去3年間の入試データ》

■受験者数・倍率 (内部進学者を含む)

()は第2志望合格の人数

コース	17年度			16年度			15年度		
	受験者	合格者	倍率	受験者	合格者	倍率	受験者	合格者	倍率
I類専願	104	108 (13)	1.09	117	116 (9)	1.09	122	109	1.12
I類併願	134	215 (110)	1.28	174	232 (84)	1.18	363	144 (244)	1.06
II類専願	110	95 (2)	1.18	89	81 (3)	1.14	107	103	1.04
II類併願	995	933 (58)	1.14	1084	1091 (97)	1.09	1009	1008	1.00
III類専願	14	8	1.75	25	10	2.50			
III類併願	319	282 (262)	1.22	345	256	1.35			
合計	1678	1621	1.03	1834	1786	1.03	1601	1564	1.02

※各クラスの倍率は、第1志望合格の人数により算出しています。

1676

■受験者平均点

	17年度	16年度	15年度
国語	65.2	60.1	61.6
社会	67.4	71.2	64.1
数学	61.2	47.2	79.0
理科	66.9	68.6	72.5
英語	60.6	47.7	59.8
全教科平均	64.3	59.0	67.4

■合格基準点

	17年度	16年度	15年度
I類専	240	230	200
I類併	250	250	230
II類専	300	265 (285)	235
II類併	320	305	260
III類専	425	390	
III類併	430	400	

※15年度は500点満点、16・17年度は590点満点

■在籍生徒数

	1年	2年	3年	計
I類	166	159	141	466
II類	153	180	109	442
II類S	97	91	86	274
III類	30	28		58
合計	446	458	336	1240



平成16年度より

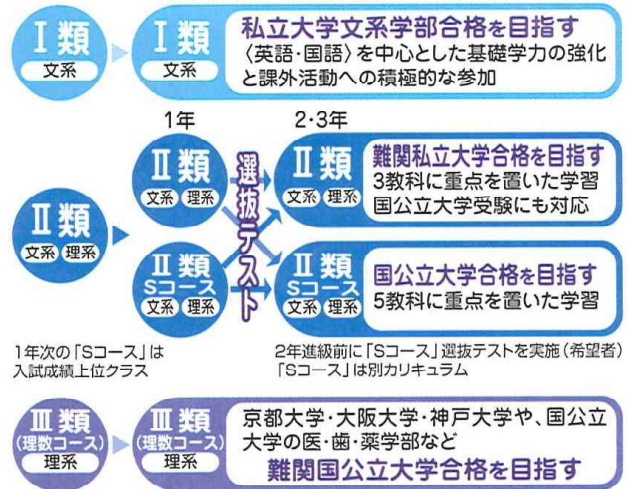
比叡山高校の入試がかわりました

これまでのⅠ類・Ⅱ類にⅢ類(理数コース)が加わり、
3つの類から選ぶことができます

専願だけでなく、併願にも第2志望制度を設けました

Ⅱ類合格者のうち、成績上位の合格者に
Ⅱ類Sコース合格の認定を合格発表時に行います

Ⅲ類専願入学者には、奨学金(授業料相当分)を給付します



比叡山中・高等学校 平成18年度入試 志願者・保護者対象入試説明会日程

日時	対象	地区	会場	アクセス
10月 2日(日) 10:00~	高校のみ	本校	比叡山高等学校	JR「比叡山坂本駅」下車
10月 8日(土) 10:00~	中学・高校合同	高島	高島地域地場産業振興センター	JR湖西線「新旭駅」下車
10月16日(日) 10:00~	中学・高校合同	守山	守山市民ホール	JR「守山駅」下車、JR湖西線「堅田駅」下車
11月12日(土) 10:00~	高校のみ	堅田	プレジデントホテル	JR「山科駅」下車または
11月20日(日) 10:00~	中学・高校合同	山科	ホテルブライTONシティ山科	京阪京津線「山科駅」下車
11月23日(水・祝) 10:00~	中学・高校合同	瀬田	瀬田アーバンホテル	JR「瀬田駅」下車
11月26日(土) 10:00~	高校のみ	本校	比叡山高等学校	京阪石坂線「坂本駅」下車またはJR「比叡山坂本駅」下車

平成18年度 入学試験に関する資料

■延暦寺学園比叡山高等学校

1.募集人員 全日制課程(共学)400(内部進学を含む)

Ⅰ類	(文系)	160名
Ⅱ類(Sコース含む)	(文・理系)	210名
Ⅲ類[理数コース]	(理系)	30名

2.入学試験の日程

予備選考制度

- ①応募(出願)期間
平成17年12月2日(金)~12月8日(木)
- ②選考試験
平成17年12月10日(土)

優先入学制度

- ①応募(出願)期間
平成17年12月8日(木)~12月14日(水)

一般入学試験

- ①出願期間
平成18年1月18日(水)~1月25日(水)

学科試験

平成18年2月2日(木)

面接試験

平成18年2月2日・3日(金)

合格発表

平成18年2月7日(火)

■比叡山中学校

●募集概要

定員/120名(共学)(中高一貫教育)
願書受付期間/12月26日(月)~28日(水)
入試試験/

A 日程	専願	1月14日(土)
	…国・算・面接	
B 日程	併願	1月15日(日)
	…国・算・社・理	

●説明会

10月29日(土) / 11月12日(土)
●午前8時30分から 午前10時から
(含)授業見学会 (含)学校見学会

●入試相談会

(個別) 11月26日(土) / 11月27日(日)
●午前9時から 午前9時から

学校法人延暦寺学園のホームページに
アクセスして下さい。

<http://www.hieizan.ed.jp/>

編集後記

平成17年度より同窓会事務局を担当することになりました。
世の中IT化が進み、事あれば人の心が失われがちな毎日ですが、
是非この機に校訓を思い出し、充実した毎日を送って欲しいものです。

同窓会員の皆さん近況を是非事務局へ投稿して下さい。
お待ちしております。

同窓会事務局長 伊藤 成二

編集・発行 比叡山高等学校同窓会事務局

〒520-0013 滋賀県大津市坂本4-3-1 比叡山高等学校内 TEL 077-578-0091(代) FAX 077-579-3413

<http://www.hieizan.ed.jp/>